## 加工施設

ta ≐n 々		低レベル固体廃棄物 (本)		合計	貯蔵設備
施 設 名		ドラム缶 (200ホォ゙)	その他の種類	(本相当)	容量 (本相当)
/ +# \ #*D	前年度末の保管量	8,077	4,682	12,759	
(株)グローバル・ ニュクリア・フュエル・ ジャパン	当該年度の発生量	210	79	289	
	当該年度の減少量	0	173	173	16,260
	年度末の保管量	8,287	4,588	12,875	
三菱原子燃料(株)	前年度末の保管量	8,671	1,379	10,050	
	当該年度の発生量	876	261	1,137	
	当該年度の減少量	727	259	986	11,600
	年度末の保管量	8,820	1,381	10,201	
原子燃料工業(株)	前年度末の保管量	4,249	838	5,087	
	当該年度の発生量	440	69	509	
東海事業所	当該年度の減少量	624	0	624	8,500
	年度末の保管量	4,065	907	4,972	
	前年度末の保管量	4,221	133	4,354	
原子燃料工業(株)	当該年度の発生量	215	40	255	
熊取事業所	当該年度の減少量	306	0	306	7,700
	年度末の保管量	4,130	173	4,303	
	前年度末の保管量	392	-	392	
核燃料サイクル開発機構	当該年度の発生量	4	-	4	
人形峠環境技術センター	当該年度の減少量	0	-	0	800
ウラン濃縮原型プラント*1	年度末の保管量	396	-	396	
	前年度末の保管量	(123) 3,327	252	3,595	
日本原燃(株)	当該年度の発生量	(17) 172	16	191	
濃縮・埋設事業所	当該年度の減少量	(0) 0	0	0	6,700
(加工施設)	年度末の保管量	(140) 3,499	268	3,785	

施 設 名		低レベル 液体廃棄物 (m³)
(株)グローバル・	当該年度の発生量	-
ニュクリア・フュエル・	当該年度の減少量	-
ジャパン	年度末の保管量	-
三菱原子燃料(株)	当該年度の発生量	1.08
	当該年度の減少量	0.88
	年度末の保管量	1.94
原子燃料工業(株)	当該年度の発生量	0.30
東海事業所	当該年度の減少量	0.30
	年度末の保管量	7.80
原子燃料工業(株)	当該年度の発生量	0.00
熊取事業所	当該年度の減少量	0.00
	年度末の保管量	9.80
核燃料サイクル開発機構	当該年度の発生量	-
人形峠環境技術センター	当該年度の減少量	-
ウラン濃縮原型プラント	年度末の保管量	-
日本原燃(株)	当該年度の発生量	-
濃縮・埋設事業所	当該年度の減少量	-
(加工施設)	年度末の保管量	-

<sup>\*1</sup> 低レベル固体廃棄物発生量には、可燃物・難燃物を含まない。
\*2 ( )は20以ドラム缶。合計は、20以ドラム缶8本あたりを200以ドラム缶1本分とし、端数については切り上げて計上した。